

研究に関するお知らせ
(研究の名称：使用届出制抗菌薬の適正使用に関する検討)

[倫理審査委員会承認日]

独立行政法人国立病院機構千葉医療センターでは、下記の研究を計画しています。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。お申し出になられても、診療を受ける上での不利益を被ることはありませんのでご安心ください。

■ 対象となる患者さま

2017年3月1日から2019年3月31日までの2年間に抗MRSA薬（バンコマイシン、アルベカシン、テイコプラニン、リネゾリド、ダプトマイシン）及びカルバペネム系抗菌薬（パニペネム／ベタミプロン、メロペネム、イミペネム／シラスタチン、ドリペネム）を投与開始した患者の臨床情報が対象となります。

■ 研究内容

対象期間中に診療で使用した診療録に記録された下記診療情報を使用させていただきます。

臨床所見、検査結果、一般細菌検査、抗菌薬の使用状況など

■ 研究の概要

近年、増加し続けている薬剤耐性菌への取り組みとして、2020年までの抗菌薬使用量の削減目標が提示されました。それに伴い当院でも抗菌薬の適正使用のために、感染制御チーム（ICT）・抗菌薬適正使用支援チームによる抗菌薬適正使用の支援（AS）を開始しました。ASの実施状況と効果について調査し、さらなる抗菌薬の適正使用に貢献したいと考えます。

■ 個人情報の管理について

収集されたデータは、匿名化して患者の個人情報が外部に漏れることがないように十分注意して管理いたします。プライバシーの保護に最新の注意を払いますので、個人情報が公表されることもありません。個人を特定できる氏名、住所、電話番号等は収集しません。またこれらの試料等を利用した医学研究によって得られた成果等が、学術集会や科学専門誌で発表される場合でも個人が特定されることはありません。

■ お問い合わせ先

〒260-8606

千葉県千葉市中央区椿森 4-1-2

Tel : 043-251-5311 内線 : 2981

担当 千葉医療センター 薬剤部 弓長 藤佳

独立行政法人国立病院機構千葉医療センター 薬剤部

加藤 一郎

連絡先：千葉県千葉市中央区椿森4-1-2

TEL：042-251-5311 (PHS：2651)

E-mail：kato1205@peach.ocn.ne.jp

独立行政法人国立病院機構千葉医療センター 薬剤部

渡部 智貴

連絡先：千葉県千葉市中央区椿森4-1-2

TEL：042-251-5311 (PHS：2665)

E-mail：www.tomoki@gmail.com

独立行政法人国立病院機構千葉医療センター 薬剤部

山本 輝尚

連絡先：千葉県千葉市中央区椿森4-1-2

TEL：042-251-5311 (PHS：3011)

E-mail：phte06235@yahoo.co.jp

19. モニタリング及び監査

当研究については、「侵襲を伴う研究であって介入を行うもの」に該当しないため、モニタリング及び監査は実施しない。

20. 文献リスト

- 1) 国際的に脅威となる感染症対策関係閣僚会議. 薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン 2016-2020. 東京: 内閣官房; 2016.
- 2) Ardal C, Outterson K, Hoffman SJ, et al. International cooperation to improve access to and sustain effectiveness of antimicrobials. Lancet. 387(10015), 2016, 296-307.
- 3) The Review on Antimicrobial Resistance. Tackling Drug-Resistant Infections Globally: Final Report and Recommendations. available from <https://amr-review.org/Publications.html>, (accessed 2018-03-11)
- 4) Antimicrobial stewardship program 実践のためのガイダンス GUIDANCE FOR IMPLEMENTING AN ANTIMICROBIAL STEWARDSHIP PROGRAM IN JAPAN 日本化学療法学会雑誌 65(5), 2017, 650-687

21. 別添

別添1 「研究に関するお知らせ」